第15回 卒業研究 1

2011.01.18

OpenGL課題スケジュール

- 今後のスケジュール (予定)
 - ●第 9回(11月23日)班紹介 OpenGL課題の導入
 - ●第10回(11月30日)マウス・キーボード入力
 - ●第11回(12月 7日)三次元図形の描画
 - 第12回(12月14日)アニメーション
 - ●第13回(12月21日)隠面消去処理
 - ●第14回(1月11日)陰影付け
 - ●第15回 (1月18日) メタセコイアの概要 春休み課題の説明

春休み課題について

●課題

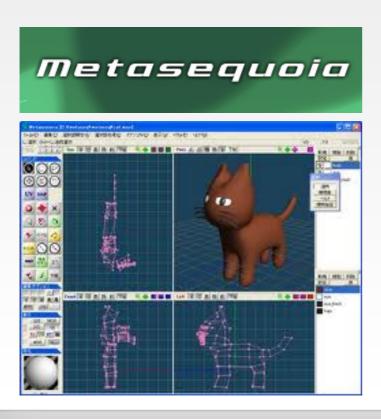
「メタセコイアで生成したオブジェクトを OpenGLプログラムで読み込み、アニメーション を行う作品を作る」

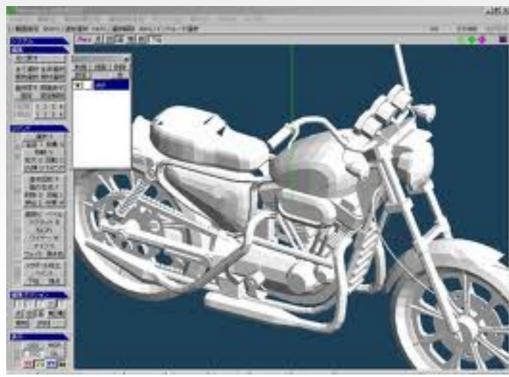
●期限

- ●春休み明け(来年度授業初め)に作品発表会
- ●詳しい日程は後日メールにて連絡

メタセコイア(Metasequoia)とは?

- 3次元モデルの作成を行うソフトウェア
- ●低価格で人気があり、操作が簡単

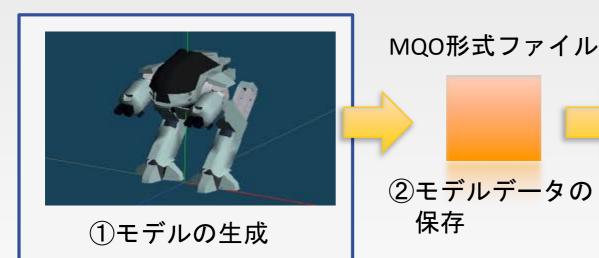




プログラム作成の流れ①

- 1. メタセコイアを使って3次元モデルを生成
- 2. モデルデータを保存 (mqo形式)
- 3. モデルデータをOpenGLプログラムで読み込む
- 4. OpenGLプログラムで読み込んだモデルのアニメーションを行う

プログラム作成の流れ②



メタセコイア



OpenGLプログラム

課題の取り組み方

- サポートページ http://www.cv.ci.ritsumei.ac.jp/haptic/support.html からサンプルプログラムをダウンロード
- メタセコイア (無償版) をダウンロード、インストール
- サポートページにあるメタセコイアの参考ページ を見ながらオブジェクトを生成、保存
- 保存したオブジェクトを、サンプルプログラムを 使って読み込む